

商品開発・地域活性化支援事例

会議所名: 津商工会議所

指導員名: 須川 正之

【企業概要】

事業所名: ラーメン いたろう 業種: 飲食店 従業員数: 1名
支援テーマ・内容: 新商品開発・地域活性化・消費税

【支援に至った背景～経緯】

ご当地グルメ「津ぎょうざ」の導入協力に始まり、地域活性化に寄与する目的としてのPRや活動を支援しました。そうした活動から新商品「チキンロール」の開発支援に至り、随時、話題づくりなどを支援しています。

【支援の経過】

- 平成20年～ 津ぎょうざを通じた自店PRなどについて随時支援。
- 平成25年3月～ 新商品「チキンロール」試食会の実施。以降、随時報道取材支援
- 同年8月 地元映画ロケエキストラ参加を通じた、自店PRについて支援。
- 平成26年2月～ 消費税対策・メニュー構成の見直しなどを提案。

【支援のポイント】

津ぎょうざや映画エキストラを通じた地域活性化活動をされていますが、そうした活動が自店のPRになり、また来店のきっかけづくりとなるよう支援しました。

【支援の効果・成果】

新商品チキンロールについては販売後、マスコミで報道され、津ぎょうざも含め、店舗へのテレビ取材報道もあり、知名度も上がっています。

また、映画エキストラ関係では、ノベルティや写真を店舗に掲示され、映画公開(26年5月)に向かってあらたなチラシポスターを掲示し、注目度がさらに上がると思われます。

消費税対策としては、一律の価格改定でなく、メニュー再構成も含め、精査いただきましたきっかけとなりました。



【支援企業の声】

- ・自分達からはなじみのなかった(給食で食べた事がなかった)津ぎょうざを始めるきっかけ・導入に際し、助言や意見を頂きとても心強かった。その頃丁度「食の分野で地域貢献」を考えていたので地域の活性化という取り組みであった「津ぎょうざ」に巡り会えて感謝しています。ボランティアなどで取り組むことにより、より地域に根ざした店舗と認識されるようになりお客様にも支持を頂いています。そこからの展開でチキンロール販売にいたり、こちらも好評です。
- ・ご縁頂いた映画のPRも地域のみならず当店にも興味を持って頂くきっかけとなりそこでも販促を考えています。
- ・消費税改正につきご相談させて頂いた折には、適切なご意見を頂く事ができ安心して価格改正の精査をすすることができました。